

なかじま三四郎



34歳！若さで実行。子育ておうえん！

発行責任
箕面市議会議員
なかじま三四郎

発行日/2016年8月8日
〒562-0014 箕面市萱野1-18-1-302
電話 072-720-6535
E-mail 346@hcn.zaq.ne.jp
Website http://346style.org



なかじま三四郎活動報告

子育ての大変さ、
ただいま身をもって実感中！
困ってる声、聴きます！
市政に反映させます！



箕面の子育て環境

こうなったら
いいのに！

に 대응します！



子育て支援センターに
公共交通機関で
行かれへんやん



そこで！

346は…

「**ゆずるバスの運行ルート**を
見直し、子育て支援拠点の近くにバスが
停まるよう提案します！

子どもが病気になったけど
仕事休まれへん…



仕事で帰りが遅くなる…
兄弟だけでごはん
食べさせるのどうかとは思
ってるけど…



そこで！

346は…

「安心して利用できるフローレンス(東京)型
の訪問型の病児・病後児保育、トワイライト
保育、障がい児保育の検討と、孤食(ひとり
での食事)や子食(子どもだけの食事)解消の
「**こども食堂**」の**整備**を進めます！」

認定NPO法人フローレンスとは・・・
東京にて病児保育や障がい児保育、待機児童問題に取り組む
社会課題解決型NPO。「おうち保育園」の取り組みが国の制度
を変えていくなど、先進的な取り組みをおこなっている。



4月に保育所入所しないと
途中からでは難しいやん



そこで！

346は…

「途中入所でも希望した**保育所**に入れるよう、
定員枠をあらかじめ余裕を持たせた形で
整備します。」



保育所の定員増やすって
いうけど、先生の数
そのまま大丈夫？



不妊治療の助成って
治療が決まってからじゃないと
出ないんやね…

「**保育士増員や保育の質
向上**に取り組みます！」

「**検査の時点からの
助成拡大**に取り組みます！」



子どもも親も「育つ」箕面を目指して。

子育てをするなかで、親も育てられています。

もちろん、その親が子どもを育てていくわけで、子を育て、子に育てられの循環をすべての人がたどっていけるようにしたい。そこに必要なのはやはり「子育ての経験者」である地域住民、市民のみなさん。すぐに手を出して助けたくなるかもしれませんが、ぐっとこらえて、見守って。子育て真っ最中の親がちょっと頼りにできるそんな「お隣さん」が増えれば、子どもも親も一安心。

ちょっとした気づかい。気軽にあいさつ。子育てに友好的な地域づくりは、災害時の地域防災にもつながると、なかじま三四郎は考えます。

「みんなの先生」が 箕面の教育を変える！



こんなこと思ったことはありませんか？

- ・担任の先生がインフルエンザになっちゃった！
その間子どものクラスは誰がみるの？
- ・隣のクラスとやってる授業内容が全然違うみたい？
どうなってるの？
- ・うちの子ども、落ち着きないから他の子に迷惑かけてるかも…
どうしたらいい？

なかじま三四郎が箕面の先生たちと進めていきたい「みんなの先生」(加配教員)の各学年への配置。

どの小学校も担任の先生は一人で学級運営をしていて、何か問題が起こったときや困ったときにうまく他の先生に相談できないこともあります。「みんなの先生」は、学年全体の状況を見て、困っている子どもや先生、保護者をサポートし、フォローアップができる存在。普段から人権課題にアンテナを張り、学年の子どもたちと接し、先生たちとのコミュニケーションを密に図ることで、緊急の場合にもすぐに対応できます。子どもたちも先生も心のゆとりが生まれることで、学習活動や教育活動に力を注ぐことができ、学力アップも期待できます。なかじま三四郎は、教育環境の整備に力を注ぎます！



中嶋三四郎

検索



こちらからも
どうぞ

346 MINI MOVIE Facebookで公開中！

なかじま三四郎の政策ミニムービー

「こどもの貧困編」「認知症編」「社会的居場所編」「防災編」

